

年間授業計画 新様式

教科：農業

科目：野菜

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 H組

教科担当者：H組：寺嶋

使用教科書：（実教出版 野菜）

教科 野菜

の目標：野菜の栽培と経営に必要な知識と技術を習得させ、野菜の特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力と態度を育てる。

単元の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
野菜の作型の選定をはじめとする栽培計画、各生育段階の特性に応じた栽培管理、各生育段階の診断方法に基づく栽培評価など野菜の栽培と経営についての知識と技能を身につける。	野菜の栽培における環境に合わせた作業体系、病害虫の予防、各植物の状況を把握した効果的な作業、生育調査のデータ化についての方法を身につける。	我が国の食料生産の観点から野菜栽培の重要性を理解するとともに安定的な供給が求められる現状を理解し、生産者に求められる資質を持ち合わせた人間性を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	○果菜類と葉菜類の栽培に関する基礎的知識と基本的な作業を身につける。 ○各野菜に適した圃場準備や仕立てなどの栽培方法を身につける。 ・ナスの栽培 ・ピーマンの栽培 ・ネギの栽培	・播種方法 ・育苗管理 ・鉢上げ ・圃場準備 ・定植 ・仕立て ・病害虫管理と対策 ・生育調査とデータ管理	目標の理解、作業手順の理解と実行と判断、作業に取り組む姿勢、ノート・レポート等へのまとめとデータ化	○	○	○	10
	○果菜類と葉菜類の栽培に関する基礎的知識と基本的な作業を身につける。 ○各野菜に適した圃場準備や仕立てなどの栽培方法を身につける。 ・ナスの栽培 ・ピーマンの栽培 ・ネギの栽培	・病害虫管理と対策 ・着花習性 ・仕立てと誘引 ・ホルモン散布 ・果実と肥大 ・収穫作業 ・生育調査とデータ管理	目標の理解、作業手順の理解と実行と判断、作業に取り組む姿勢、ノート・レポート等へのまとめとデータ化	○	○	○	10
	定期考査						2
2 学 期	○果菜類と葉菜類の栽培に関する基礎的知識と基本的な作業を身につける。 ○各野菜に適した圃場準備や仕立てなどの栽培方法を身につける。 ・トマトの栽培 ・タマネギの栽培 ・ブロッコリーの栽培	・播種方法 ・育苗管理 ・鉢上げ ・圃場準備 ・定植 ・仕立て ・病害虫管理と対策 ・生育調査とデータ管理	目標の理解、作業手順の理解と実行と判断、作業に取り組む姿勢、ノート・レポート等へのまとめとデータ化	○	○	○	16
	○果菜類と葉菜類の栽培に関する基礎的知識と基本的な作業を身につける。 ○各野菜に適した圃場準備や仕立てなどの栽培方法を身につける。 ・トマトの栽培 ・タマネギの栽培 ・ブロッコリーの栽培	・病害虫管理と対策 ・着花習性 ・仕立てと誘引 ・ホルモン散布 ・果実と肥大 ・収穫作業 ・生育調査とデータ管理	目標の理解、作業手順の理解と実行と判断、作業に取り組む姿勢、ノート・レポート等へのまとめとデータ化	○	○	○	16
	定期考査						2
3 学 期	○野菜の流通と経営についてのしくみと技術を身につける。	・流通のしくみ ・鮮度を保つ技術 ・加工・業務用野菜 ・生産の経営改善	目標の理解、作業手順の理解と実行と判断、作業に取り組む姿勢、ノート・レポート等へのまとめとデータ化	○	○	○	12
	定期考査						2

年間授業計画 新様式

教科：農業 科目：果樹 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 H組～組

教科担当者：H組：島村 A組： B組： E組：

使用教科書：（農文協 果樹 ）

教科 0 の目標：

単元の目標：

【知識及び技能】果樹分野について、体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】果樹に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として、必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・果実の成長、果樹の栽培管理の方法、生育の診断及び各生育段階における特性について理解することができる。 ・それぞれの果樹の特性に応じた一貫した栽培管理を通して、摘果、収穫、病害虫の防除などの技術を習得する。	・生育状況と環境条件を観察・記録して、生育を予測しながら、作業の適期や方法を判断して適切に栽培管理を行うことができる。	・生産技術の仕組みについて関心を持ち、積極的に栽培管理、観察、実験、調査、記録を行い、果樹生産と経営に対する意欲を醸成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	基本になる栽培管理技術 ・摘果の程度 着果数を制限することで残った果実の肥大が促進されることを理解する。 ・摘果の対象となる果実を識別できる。 ・袋掛け 果実袋（大袋）の利用と果実品質の効果を理解できる。	第3章 果樹栽培の基礎 第4章-2 ナシ 第4章-8 ウメ	単元の理解度、技術 実習への取り組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	11
	・病害果の見分け（ナシの赤星病、黒星病を見分ける力をつける。） ・収穫（ウメの収穫方法を理解する。）	第3章 果樹栽培の基礎 第4章-2 ナシ 第4章-8 ウメ	単元の理解度、技術 実習への取り組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学期	基本になる栽培管理技術 ・品種ごとの収穫適期と糖度計、カラーチャートなどを使用できるようにする。 ・品種ごとの収穫の特徴を理解する。 ・ブルーベリーの挿し木苗を生産する。 ・品種ごとの収穫適期を理解する。 ・カキの脱渋方法を理解する。	第3章-6 苗木の生産と果樹園の開設・整備 第4章-2 ナシ 第4章-11 ブルーベリー 第3章-8 貯蔵、加工の基礎 第4章-4 カキ	単元の理解度、技術 実習への取り組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	14
	基本になる栽培管理技術 ・ナシやカキの施肥を行う。 1 果樹成長と果実生産 2 成長の特徴と果実生産 ・老木の抜根や苗木の植えつけ、せん定などを通して理解する。	第2章-5 土壌管理とかん水・施肥 第4章-2 ナシ 第4章-4 カキ 第2章-1 果樹の一生と1年 第2章-6 苗木の生産と果樹園の開設・整備	単元の理解度、技術 実習への取り組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学期	基本になる栽培管理技術 ・落葉果樹の整枝・剪定ができるようする。 ・ナシの短果枝のせん定方法を習得する。 ・ナシの中・長果枝のせん定方法を習得する。 ・ナシの誘引を習得する。	第3章-2 年間の管理と良果多収の基本 第3章-3 枝の成長と整枝・せん定 第4章-2 ナシ	単元の理解度、技術 実習への取り組み（出席状況、忘れ物等） レポート	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

年間授業計画 新様式

教科: 農業 科目: 草花 単位数: 2 単位
 対象学年組: 第 2 学年 H 組 ~ 組
 教科担当者: H組: 森谷 A組: B組: E組:
 使用教科書: (実教出版 草花)
 教科 0 の目標:
 単元の目標:

- 【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている
- 【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている
- 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・草花の生産と経営について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける	・草花の特性や生産に適した環境を理解するとともに、品質と生産性の向上及び経営の課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する能力を身に付ける	・草花生産が人々の生活を豊かにする素材を提供する社会的な役割を担っていることに関心を持ち、生産の楽しさ、経営の面白さを自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	4章4 キク 5章3 シクラメン 3章2 草花の繁殖方法: 栄養繁殖 ・鉢もの生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を図る ・鉢もの生産の特色を理解し、地域の環境や施設利用を考慮した生産計画を立てる ・鉢ものの品質管理、栽培技術の適否の評価を行い、商品価値を高める技術を習得する ・繁殖の意義および種子繁殖と栄養繁殖の特徴を理解する	【教科書・大菊・シクラメン】 ・キク、シクラメンの生育特性と栽培管理 ・栄養繁殖(さし木)	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 ・鉢もの生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得できたか ・鉢もの生産の特色を理解できたか ・鉢ものの品質管理、栽培技術、商品価値を高める技術を習得できたか ・繁殖の意義および種子繁殖と栄養繁殖の特徴を理解できたか ・クラスメイトと協力して実習に取り組み、主体的に行動することができたか	○	○	○	14
	定期考査						0
	4章4 キク 5章3 シクラメン 3章3 草花の生育と土・水・肥料 3章3 栽培管理: 摘心・摘蕾・切り戻し、病害虫防除 ・土壌や鉢土の養水分管理や病害虫管理、について理解し、適切な栽培技術を習得する ・草花の品質と草姿との関係を理解し、高品質な草花生産に必要な栽培管理技術の基礎を習得する	【教科書・大菊・シクラメン】 ・キク、シクラメンの生育特性と栽培管理 ・栽培に適する土、土の性質、土の管理 ・肥料の成分と種類 ・かん水方法	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 ・土壌や鉢土の養水分管理や病害虫管理、について理解し、適切な栽培技術を習得できたか ・草花の品質と草姿との関係を理解し、高品質な草花生産に必要な栽培管理技術の基礎を習得する ・クラスメイトと協力して実習に取り組み、主体的に行動することができたか	○	○	○	13
定期考査			○	○		1	
2 学期	3章3 栽培管理: 葉組み・摘蕾・花寄せ ・自然環境と花芽分化の関係を理解し、生育環境の調節や成長調節物質を利用して開花期の調節ができることを学習する ・草花の品質と草姿の関係を理解し、高品質な草花生産に必要な栽培管理技術の基礎を習得する	【教科書・大菊・シクラメン】 ・キク、シクラメンの生育特性と栽培管理 ・草姿と栽培管理 ・ケミカルコントロール ・病害虫の防除 ・雑草の除去 ●阿佐ヶ谷花壇植栽実習	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 ・自然環境と花芽分化の関係を理解し、生育環境の調節や成長調節物質を利用して開花期の調節ができることを理解できたか ・草花の品質と草姿との関係を理解し、高品質な草花生産に必要な栽培管理技術の基礎を習得する ・クラスメイトと協力して実習に取り組み、主体的に行動することができたか				14
	定期考査			○	○		0
	3章3 栽培管理: 葉組み・摘蕾・花寄せ 3章1 草花の特性 3章2 品種と品種改良 品種改良の手順と方法 ・鉢ものの品質管理、栽培技術の適否の評価を行い、商品価値を高める技術を習得する ・育種の目的と草花分野における品種改良の方法と手順を学習する	【教科書・大菊・シクラメン】 ・キク、シクラメンの生育特性と栽培管理 ・遺伝資源と品種の重要性 ・品種改良の目的 ・品種改良の過程と方法 ・一代雑種品種 ●阿佐ヶ谷花壇植栽実習	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 ・鉢ものの品質管理、栽培技術、商品価値を高める技術を習得できたか ・育種の目的と草花分野における品種改良の方法と手順を理解できたか ・クラスメイトと協力して実習に取り組み、主体的に行動することができたか	○	○	○	13
定期考査						1	
3 学期	3章3 栽培管理: 葉組み・摘蕾・花寄せ 5章1 鉢もの生産の経営 栽培管理の特色 5章3 種類と特性 4章5 球根切り花の種類と特性 ・鉢もの生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得を図る ・切り花生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得する ・切り花栽培の作型・育苗管理・病害虫防除・施設・資材・収穫・出荷について理解する	【教科書・大菊・シクラメン】 ・キク、シクラメンの生育特性と栽培管理 ・球根植物の分類 ・花芽の形成時期 ・切り花の促成・抑制栽培 ・球根栽培	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 ・鉢もの生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術の習得できたか ・切り花生産に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得できたか ・切り花栽培の作型・育苗管理・病害虫防除・施設・資材・収穫・出荷について理解できたか ・クラスメイトと協力して実習に取り組み、主体的に行動することができたか				13
	定期考査			○	○		1

年間授業計画 新様式

教科: 農業 科目: 草花 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 H 組～ 組

教科担当者: H組:宮村 A組: B組: E組:

使用教科書: (農文協 植物バイオテクノロジー)

教科 植物バイオテクノロジー の目標: 植物バイオテクノロジー分野に興味を持たせ知識技術の基礎基本を習得させる。

単元の目標:

【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている

【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
植物バイオテクノロジーの教科書に基づき、基本的な技術や知識を習得する。	実習での積極性、精確性、技術力を高める。	継続的に取り組む姿勢や、実習での協力、観察力を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> 植物バイオテクノロジーの世界 植物バイオテクノロジーのおゆみと展望 植物バイオテクノロジーの原理 植物組織培養の基礎基本 施設、設備と機器、器具 	<ul style="list-style-type: none"> 暮らしとバイオテクノロジー バイオテクノロジーの基礎技術 メス、ピンセットの使いかた 培地作り 目的にあった培地 初代培養、継代培養 無菌操作 機器の使い方 	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 <ul style="list-style-type: none"> 授業態度が良いか プリント、ノートがよく記入できているか 実習ではよく協力できていたか 器具や機器の操作が正しくできているか 無菌操作が正しくできているか 	○	○	○	14
	<ul style="list-style-type: none"> 植物バイオテクノロジーの世界 植物バイオテクノロジーのおゆみと展望 植物バイオテクノロジーの原理 植物組織培養の基礎基本 施設、設備と機器、器具 	<ul style="list-style-type: none"> 暮らしとバイオテクノロジー バイオテクノロジーの基礎技術 メス、ピンセットの使いかた 培地作り 目的にあった培地 初代培養、継代培養 無菌操作 機器の使い方 	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 <ul style="list-style-type: none"> 授業態度が良いか プリント、ノートがよく記入できているか 実習ではよく協力できていたか 器具や機器の操作が正しくできているか 無菌操作が正しくできているか 	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 植物バイオテクノロジーの実際 植物組織培養の基礎基本 施設、設備と機器、器具 	<ul style="list-style-type: none"> バイオテクノロジーの基礎技術 目的にあった培地 初代培養、継代培養 無菌操作 機器の使い方 ニンジンのカルス再生 カーネーションの茎頂培養 	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 <ul style="list-style-type: none"> 授業態度が良いか プリント、ノートがよく記入できているか 実習ではよく協力できていたか 器具や機器の操作が正しくできているか 無菌操作が正しくできているか 	○	○	○	14
	<ul style="list-style-type: none"> 植物バイオテクノロジーの実際 植物組織培養の基礎基本 施設、設備と機器、器具 	<ul style="list-style-type: none"> バイオテクノロジーの基礎技術 目的にあった培地 初代培養、継代培養 無菌操作 機器の使い方 セントポーリアの葉片培養 キクの花弁培養 	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 <ul style="list-style-type: none"> 授業態度が良いか プリント、ノートがよく記入できているか 実習ではよく協力できていたか 器具や機器の操作が正しくできているか 無菌操作が正しくできているか 	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> 植物バイオテクノロジーの実際 植物組織培養の基礎基本 施設、設備と機器、器具 	<ul style="list-style-type: none"> バイオテクノロジーの基礎技術 初代培養、継代培養 無菌操作 機器の使い方 ラン類の人口授精 無菌播種 植物ホルモンの使い方 	【授業プリント・実習レポート・実習態度・考査】 <ul style="list-style-type: none"> 授業態度が良いか プリント、ノートがよく記入できているか 実習ではよく協力できていたか 器具や機器の操作が正しくできているか 無菌操作が正しくできているか 	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1

年間授業計画 新様式

教科：農業 科目：総合実習 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 H組～組

教科担当者：H組：鳥村、森谷、A組： B組： E組：

使用教科書：（実教出版「野菜」「草花」、農文協「果樹」）

教科 0 の目標：

単元の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 農具、農機具の安全な使い方を理解し実習できる。 鉢上げ用の用土をつくることできる。 トマト、キュウリ、ナシの苗管理ができる。 ナシやウメなどの良果生産ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 園地内の草刈り 用土づくり 夏野菜苗の管理 果樹の管理 	単元の理解度、技術実習への取り組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	13
	定期考査						1
	<ul style="list-style-type: none"> 摘果の目的、方法について理解し実習を行うことができる。 植栽の準備を行うことできる。 トマト、ナス、キュウリの誘引と仕立てをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 摘果実習 花壇材料の管理 夏野菜の管理実習 	単元の理解度、技術実習への取り組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	13
	定期考査						1
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 果実の収穫、調整ができる。 花壇材料の播種と鉢上げを行うことできる。 根菜類、葉菜類の播種ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 果実の収穫、調整 花壇材料の管理 秋野菜の管理 	単元の理解度、技術実習への取り組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	13
	定期考査						1
	<ul style="list-style-type: none"> 果樹の樹勢を把握して、土壌管理ができる。 鉢替えをすることができる。 葉菜類、根菜類の収穫期を判断して収穫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 果樹の施肥、深耕 鉢花管理 野菜の収穫 	単元の理解度、技術実習への取り組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	13
	定期考査						1
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 果樹の樹勢を把握して、せん定ができる。 草花温室の片付けができる。 栽培後の畑の管理ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 果樹のせん定 温室の管理 野菜圃場の管理 	単元の理解度、技術実習への取り組み（出席状況、忘れ物等）レポート	○	○	○	13
	定期考査						1